



竹原中学校3年生

「今年で参加は3回目になりますが、毎年、ポイ捨てのごみが落ちているのを見ます。今回の活動で、少しでも環境がきれいになって良かったです。」(樋口さん)

「清掃活動中に、タラの芽をたくさん摘みました。活動の中で、自然の良さにも気づくことができました。」(水口さん)



社会福祉法人 的場会のみなさん

「新人職員の社会参加の研修で、参加させてもらっています。」(中重さん)

「高校生の時、賀茂川清掃に参加していました。今回は、ガラスや缶などが多く、年季物のごみもありました。」(道法さん)

「この辺りは車でよく通りますが、車から見て、あまり汚れていないと思っていました。でも、実際こうして歩いてみると、ごみは見えないところにたくさんあると感じました。」(増野さん)



「竹高は第1回賀茂川清掃から参加していて、今年で10回目になります。僕は今回で3回目の参

竹原高等学校3年 宮原くん

加ですが、1年生の時は、『たかがごみ拾い』という感じであまり積極的に動けませんでした。でも、今年は率先して、清掃活動に取り組むことができました。今回の活動で、日ごろお世話になっている地域の人たちに、少しでも恩返しできたのなら良いと思います。」

清

掃

住みよさ実感

瀬戸内交流文化都市 たけはら



4月18日、第10回賀茂川清掃が行われ、市内の団体が美しい川を守ろうと、汗を流しました。

参加者は1,000人を超え、幅広い年代の人が集った今年の賀茂川清掃。市民の環境保全への関心が高まっていることがうかがえました。

そこで、どのような思いで活動に参加したのか、参加者にインタビューしてみました！



渡川さんご家族(中西野自治会)

「たまには地域に貢献しなければと思い、自治会の役員として参加しました。去年参加した時は、大きなごみもあって大変でした。いったいどこから来るのかなあと思うような発泡スチロールやケースも。それでも、周りの人とわいわい言いながら、楽しんで清掃活動できるのが良いんですよ。」

第10回 賀

茂川



古賀さん・天野さん (J-POWER)

「会社の地域貢献活動に立候補して、参加しました。清掃で、心も晴れるような気がします。」(古賀さん)

「賀茂川が昔から変わっていないような気がするの、みんなの清掃のおかげかもしれませんね。普段運動することがあまりないので、川沿いを歩いて清掃するだけでも、かなりの運動。少し疲れました(笑)」(天野さん)



戸馬田さん(竹原市役所)

「市役所に入って1年目の一昨年も、この活動に参加しました。その時に比べて、ごみが少なくなっているような気がします。川にごみを捨てる人が減って、みなさんのマナーが良くなってきているのかもしれないですね。あと、清掃活動は意外と面白いです。普段入らないような場所に入って、掃除をするので。」

